

新嘗の心は感謝の心。新時代に天地と繋がり、真の幸せを感得しませんか。

安久美神戸神明社

伊勢神道の博士・湯島天満宮権禰宜

正式参拝 &

小野善一郎先生と楽しく学ぶ

幸せを育む『大嘗祭のころ』講座

とき：令和元年11月14日（木）**大嘗祭当日** 13：30～16：00

場所：安久美神戸神明社 儀式殿



正式参拝は、13：30～拝殿にて祈祷を行います。スーツに準じた服装でご参加ください。

参加費：2,700円



※テキスト『大嘗祭のころ』300円税別と『渡瀨のころ』(100円税別)が必要です。

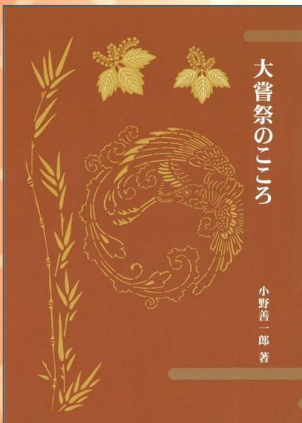
※テキストをお持ちでない方は、お申込みの際にあわせてご予約ください。ご予約分のみのご用意となりますのでご注意ください。※テキストの通販は公益財団法人日本文化興隆財団の通信販売のみです。

お申込み & お問い合わせ

安久美神戸神明社 0532-52-5257 (9：00～16：00)

水鈴の会 竹田 080-5163-5579 (16：00～19：00)

★メールでのお問い合わせ・ご予約は t.takeda@soten-36.com 竹田迄



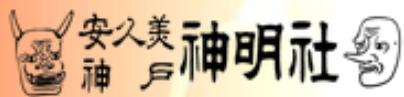
著書『大嘗祭のころ』324円(税別)



福島生まれ。伊勢神道を研究する博士。湯島天満宮権禰宜で、國學院・東洋大学兼任講師でもあります。著書「古事記のころ」・あなたを幸せにする大祓詞)他。

いよいよ令和元年11月14日は、大嘗祭当日です。大嘗祭は、天皇陛下がご即位されて最初に行う新嘗祭のことです。この大嘗祭は天皇陛下がご在位されている間にたった一度しか行われぬ重要な神事となります。この大嘗祭の本当の意味とは？古来より脈々と受け継がれる「いのち」とは何か？私たちの存在とは？日本人だからこそ、知っていないといけぬ大切なお話を小野先生がわかりやすい言葉で熱く語ります。心に響く小野節は、きっと、あなたの人生を明るく豊かに照らします。

- 13：00～13：30 受付 ※儀式殿の入口。二ノ鳥居の手前です。
- 13：30～13：50 正式参拝 (儀式殿に集合)
- 14：00～15：30 小野善一郎先生 『大嘗祭のころ』講座
- 15：30～16：00 直会 ※お茶とお茶菓子あります。



安久美神戸神明社(あくみかんべしんめいしゃ)は、この地域「安久美」の「神戸(伊勢神宮の神領地)」創建された神明社(天照皇大神をお祀る社)という意味です。天慶3年(940年)を起源とし、例大祭の「鬼祭り」は毎年2月10日と11日に行われます。鬼祭りは、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

公式HP <http://onimatsuri.jindo.com/>

最新情報はこちら⇒

facebook ページ



〒440-0806
愛知県豊橋市八町通 3-17
0532-52-5257 (9：00～16：00)

交通案内

- 公共交通機関をご利用の方
JR名鉄豊橋総合駅より、市電にて約7分「豊橋公園前」下車スグ。
- お車でお越しの方
豊川方面から 国道一号線沿いで大鳥居から進入。浜松方面からは、八町通三丁目交差点を右折、スグを左折。

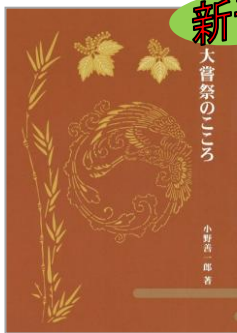
なるべく公共の交通機関のご利用にご協力ください。



主催：水鈴の会 Misuzunokai

小野善一郎先生の著書

●は、精文館書店本店 2F か Amazon 等通販サイトでもお求めいただけます。



新刊!

令和元年 11 月 14 日、天皇陛下御即位後初めて執り行われる新嘗祭、大嘗祭（おおにえのみまつり）が行われます。こちらでは、大嘗祭（新嘗祭）についての制度、法律などの説明ではなく、神代から天皇陛下と私たちが一体となって大嘗祭を通して何を守ってきたのか、その日本のお国柄とは？そして自分自身の「いのち」とは？大嘗祭（新嘗祭）を通して、その本質を小野善一郎先生がわかりやすく解説します。

★会場のみの予約販売です。

公益財団法人日本文化興隆財団 300 円税別



小野先生の講座に欠かせない副読本。人生の支えとなる大切な詞を全てまとめた「日本のこころの教科書」です。現代語訳付きでとても読みやすい神道古典の入門書ともなっています。

★会場でのみの予約販売です。

公益財団法人日本文化興隆財団 100 円税別



新嘗のころは感謝のころ。新嘗祭は、天皇陛下が神嘉殿において新穀を神々にお供えになり、収穫を感謝された後、陛下自らもお召し上がりになる祭祀です。神様と天皇陛下、そして私たち。「いのち」を繋ぐ大切な神事を古から受け継いできました。この祭祀の本当の意味をわかりやすく解説します。

●『新嘗のころ』青林堂 1,200 円税別



古事記のころは日本のころ。古事記に綴られた本当の意味を学びませんか。学術本とはちがう、古事記の真髄を解りやすく解説します。神様と天皇陛下、私たちが繋ぐ、大切な意味を知ると、古事記は生きる道標となります。本当の幸せとは何か、本当の心の豊かさとは何か、素敵な人生を送るためのヒントに気づきます。

●『日本を元気にする古事記のころ』青林堂 2,000 円税別



大祓詞は祈禱の際に神職が唱えている穢れを祓う詞ですが、私たち日本人の心に響く素敵な魔法の詞です。聞くだけでも気分がスッキリ健やかになります。自分で奏上すれば、エネルギーが湧き上がり、意味を知れば、古から現在まで伝わる理由、そして、私たちの存在が何者なのか、魂が目覚め、本質が見え始めます。大祓詞の CD 付。

●『あなたを幸せにする大祓詞 CD 付』青林堂 2,000 円税別



穢れを祓う「大祓詞」を書いて自分でお清めできるペン習字練習帳。書けば心身がクリアになります。一日分はコンパクトにまとまっているので短時間でもこなせます。文字も大判でなぞって書けるので、使いやすく、お手軽に「大祓詞」をマスターできる優れ物です。初心者にお奨めです。（ペン習字手本 高木雛氏）

●『大祓詞 3週間ペン習字練習帳』主婦の友社 1,200 円税別

講座お申込み & お問い合わせ

安久美神戸神明社 0532-52-5257 (9:00~16:00)

水鈴の会 竹田 080-5163-5579 (16:00~19:00)

★メールでのお問い合わせ・ご予約は t.takeda@soten-36.com 竹田迄



※テキスト『大嘗祭のころ』は、講座お申し込みの際に御予約いただくか、講座当日はテキスト持参でご出席ください。事前購入の方は、公益財団法人日本文化興隆財団の通信販売にてご注文ください。

11月14日（木）は大嘗祭の当日です。皆さまのお越しをお待ち申し上げております。

講座日	『幸せを育む大嘗祭のころ講座』講座内容	参加費
11/14 (木)	<p>「天皇陛下一代に一度の大嘗祭」 = 大嘗祭当日です。 =</p> <p>令和元年 11 月 14 日の今日は、大嘗祭当日です。大嘗祭とは、天皇陛下が即位されて最初に行う新嘗祭のことです。この大嘗祭は天皇陛下がご在位されている間にたった一度しか行われない重要な神事です。それがどんな意味を持つのか。日本人なら誰もが持つ、古から脈々と受け継がれた「いのち」の中に宿る幸せの種。大嘗祭を知ること、私たちの「いのち」の意味を知り、自分の中に宿る神の存在（幸せの種）に気が付きます。</p>	<p>2,700 円</p> <p>※テキスト『大嘗祭のころ』（300 円税別）と『凌霜の心』（100 円税別）をご用意ください。お申し込みの際ご予約にてご用意いたします。</p>

Misuzunokai